

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	奈良井宿歴史の道「西側ルート」整備事業 (奈良井氏居館跡整備)
事業主体 (連絡先)	認可地縁団体奈良井区 (担当) 企画委員長 篠原敏宏
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	810,000円 (うち支援金: 540,000円)

事業内容

1 奈良井氏居館跡地は、奈良井宿を見下ろせる高台に位置しますが、現在は草木が生い茂りまたイノシシなどに荒らされた荒廃地となっているので、地元住民により草刈りや植樹を継続的に実施しました。

2 奈良井宿歴史の道「西側ルート」整備事業 (奈良井氏居館跡整備) として切り盛りによる土工整地・造成及び除草、芝生播種等を行い、住民や観光客が憩える園地として整備しました。



【地元住民による植樹作業】

【目標・ねらい】

- ① 住民による地域の資源の発掘
- ② 新たな観光スポットの開拓
- ③ 観光滞留時間の延長
- ④ 住民の憩いの場の確保

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1 奈良井氏居館跡及び周辺 (空堀ゾーン、大堀切ゾーン) の草刈りやイノシシ穴の整地を住民参加で行うことによって、地域一体の参加意識が醸成されました。

2 荒廃地が整地され、子供が安全に遊べる広い園地ができました。地元住民の憩いの場だけでなく奈良井宿の新たな観光ルートができ、誘客が期待できます。

※自己評価 【 C 】

【理由】

この園地に通ずる遊歩道予定地の所有者の使用承諾が得られていないため、計画変更を余儀なくされた。動線の確保が課題となる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 1 地元が主体となって、花桃、モミジ等の植樹を継続的に実施します。
- 2 奈良井宿を一望するため、急傾斜地対策事業で間伐を行います。
- 3 この園地 (居館跡) に通ずる奈良井宿からの遊歩道を整備するとともに誘導サインや歴史の道説明案内板を設置します。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある